

しゃかい ふくしほうじん むさし 社会福祉法人六三四

六三四たより



社会福祉法人 六三四 法人本部 〒187-0042 東京都小平市仲町364番地1

TEL 042-343-1895 FAX 042-346-0283 e-mail musashi@musashi1895.jp HP-URL <https://musashi1895.jp/>

事業所一覧

地域支援部 生活介護事業

- ・生活リハビリセンター六三四
- ・生活リハビリセンター雅
- ・生活リハビリセンター絆
- ・生活リハビリセンター碧

生活支援部 共同生活援助事業

- ・青粋ケアホーム・彩ケアホーム
- 短期入所事業
- ・お結び

相談支援部

- 計画相談支援 障害児相談支援 事業
- ・スカイサポートセンター
 - ・カノンサポートセンター

新しい未来への分岐点

社会福祉法人
六三四
理事長 山口 明

一年はあっという間に過ぎ、新しい年が来るものです。

昨年の本誌の冒頭に、「現代社会は、貧しい国、人、弱い人、若年・高齢者の各階層に過酷な影響を与えるだろう、」と記してしまいました。我が国では年頭から、能登で災害が始まってしまいました。そして、当たり前前の救助体制が直ぐに届かない。イタリアのように直後から「温かい、美味しい料理」を味わえるなどは日本では考えられない。ことほど左様に我が国の政財官の対応は貧しい。

昨年は世界中で選挙の年でした。日本では、自民一強・金に汚れたアベノミクスの時代が崩れました。野党のスクラムに期待したいところですが、国民は真の変革の道知らされていないように思います。

都知事選でも兵庫県知事選でもフェイク情報が闊歩し、まともな情報が届かない中で行われたように感じられます。そのフェイクを抗議されても抹消しない「X」のイーロン・マスクが閣僚になるのだからUSAも哀しい状況になっていきそうです。

こんな時代だからこそ日本は何処の国・陣営にもこびへつらわず、自ら自主的にアジア平和外交を粘り強く推し進め、核兵器廃絶、貧困の解消、科学技術成果の共有を展開すべきです。「環境、空気や水、農業、土地など」は住民の「共有財産(コモン)」であり、「エネルギー、医療、福祉、教育、防災」もまた住民が共有するものだ昨年本誌にも書きました。

今こそ、住民運動の課題は、これらの「コモン」を住民が共有し、確かに自分たちの手に勝ち取ることだと思えます。

そして、これらの「コモン」例えば「防災学」なども我が国特有の課題として研究し、新しい「防災」産業として発展させることが重要なわけです。再生可能エネルギー、医療、福祉、農業でも同じことです。

DX、GX、AIなどを駆使して、新しい産業として我が国に根付かせる努力が政財官・国民である我々に求められているの

忘年会

【生活リハビリセンター六三四】

一年の締めくくりとして開催された忘年会では、恒例のビンゴ大会を行う他、和太鼓・篠笛ユニット”翔舞”さんに来ていただき和太鼓演奏を披露していただきました。息の合った素敵な演奏、ズンズンと響く太鼓の音、全身を揺さぶるその振動は体の芯から沸々と熱いものがこみ上げ、ポカポカする感覚となりました。利用者様自ら太鼓を響かせる時間では、”翔舞”さんとのセッションもあり大変盛り上がりました。

またお食事は、折詰弁当、職員お手製の豚汁、オードブルを召し上がっていただきました。
 ≪折詰弁当、豚汁、オードブルと盛りだくさん！≫



≪”翔舞”さんの和太鼓演奏、利用者様も演奏に参加のご様子≫



【生活リハビリセンター雅】

今回の忘年会では、豪華にすき焼きパーティーを行いました。
 国産黒毛和牛の上質なお肉を、提供させていただきました。いつも増して皆様笑顔で、たくさん召し上がりました。

昼食後は雅恒例のカラオケ大会を開催し、昨年以上に盛り上がりました。



【生活リハビリセンター 絆】

毎年恒例行事となっている忘年会では、ルーレット大会と職員が振り付けを考えた創作ダンスを行いました。ルーレット大会では利用者様自身でルーレットを回し、でた数字によってプレゼントを受け取る内容でした。利用者様はプレゼントを受け取ると笑みがこぼれる様子や、喜びの声をあげる利用者様も居ました。ダンスでは、日頃練習していた創作ダンスを笑顔で一生懸命踊る様子が見受けられました。



しごと 相談かい お仕事相談会

令和6年11月30日、東村山市中央公民館にて『障害福祉の就職相談会』が開催されました。当法人含む9法人(団体)が参加、六三四のブースには4名の方にお越しいただき、会場内も終始多くの方で賑わっておりました。

令和6年12月6日、東大和市立中央公民館にて『福祉のしごと相談・面接会』が開催されました。当法人含む15法人(団体)が参加、ブースには3名の方にお越しいただきました。東大和市では初参加でしたが開始前より多くの相談者が待機されていて東大和市の福祉職への関心の高さが見受けられました。



主催の東村山市障害者自立支援協議会地域生活支援部会の皆さま、社会福祉法人東大和市社会福祉協議会・社会福祉法人東京都社会福祉協議会・東京都福祉人材センターの皆さま、このような機会をいただき誠にありがとうございます。今後も人材確保に努め、利用者様に必要とされる法人を目指して邁進してまいります。

あおいにゅーす 碧 NEWS

Vol,4

施設が開所してから初めての忘年会を行いました。昼食はオードブルに加えて焼肉、デザートにはプリンをご提供し、皆様笑顔で料理を召し上がりました。

午後はビンゴ大会を行い、いつ誰がビンゴするのかというドキドキから大変盛り上がり、ビンゴで当たった景品を手にとり皆様満面の笑みで喜ばれていました。また、皆様の好きな音楽を聴きながら終始和やかな雰囲気です忘年会を行うことができました。この場を借りて、ご協力いただきました皆様へ感謝申し上げます。



しんじんしょくいんしょうかい
新人職員紹介

せいかつ 生活リハビリセンター六三四

れいわ ねん がつ にちにゆうしょく
令和6年9月10日入職はやしだ えり
林田 会梨

ひさ 久しぶりの仕事ですが、きもちもあらがんに
張りたくたいと思ひます。よろしくお願ひ致しま
す。

せいかつ 生活リハビリセンター六三四

れいわ ねん がつ にちにゆうしょく
令和6年9月17日入職まつばら あやこ
松原 彩子

まな 学んだ事をいかせる様に
ぜんりょくでとく組ませてもらひ
ます。どうぞよろしくお願
ひします。

せいかつ 生活リハビリセンター雅

れいわ ねん がつ にちにゆうしょく
令和6年10月2日入職すぎもと とよかず
杉本 豊和

みなさんこんにちわ。わたしは
さくねん 昨年10月よりスカイサポート
センターで非常勤をさせてい
ただいている杉本豊和と申し
ます。普段は小平市内の
しらうめがくえんだいがく きょういん
白梅学園大学で教員をしてお
ります。週1しかおりません
が何卒よろしくお願ひ致しま
す。

むさし 六三四ホーム(彩ケアホーム)

れいわ ねん がつ にちにゆうしょく
令和6年10月28日入職なかがわ あやの
中川 綾乃

しょうがいしゃ しせつきんむ みけいけん
障害者の施設勤務は未経験なの
で、こうれいしゃ 高齢者への介護や介助の違ひ
に戸惑う場面が多々あると思ひ
ますが、せんぱいがた 先輩方の姿を見習いつつ
ひびせいちょう 日々成長していきたくと思ひ
ます。よろしくお願ひ致します。

むさし 六三四ホーム(彩ケアホ
ム)れいわ ねん がつ にちにゆうしょく
令和6年11月20日入職おぐま みなな
小熊 美奈菜

はじめまして、げんざいだいがく ねんせい
現在大学1年生
で、しゃかいふくしがく せんこう
社会福祉学を専攻していま
す。食べることが大好きです。
ねんかんあきたけん
10年間秋田県にいたことがあ
り、あきた きょうどりよりだいす
秋田の郷土料理大好きで
す。これから頑張るので、よろ

せいかつ 生活リハビリセンター絆

れいわ ねん がつ にちにゆうしょく
令和6年11月1日入職おざわ ようこ
小澤 葉子

11月より生活リハビリセンター絆
のせいかつしえんいん にゆうしょく
生活支援員として入職いたしま
した。わたしは、たくさん 沢山の方々に教えて
いただきながら仕事に取り組みせて
いただきたくと思ひしております。
ふな 不慣れな点が多いかと存じますが少
しでもかいしょう 解消していきたくです。よ
ろしくお願ひいたします。

せいかつ 生活リハビリセンター雅

れいわ ねん がつ にちにゆうしょく
令和6年12月2日入職さとう えな
佐藤 慧奈

12月からお世話になっております
さとう えな もう まえ 佐藤慧奈と申します。前は訪問介護
をさせて頂いておりました。施設
での仕事は初めてなので不慣れな
部分もありますが、ご利用者様に楽
しく通っていただけるよう精一杯
つと 努めてまいりますので、どうぞよろ
しくお願ひいたします。

今後の予定

2月10日（月）	お楽しみ会（絆）	3月24日（月）・26日（水）・28日（金）	桜ドライブ（絆）
2月11日（火）	建国記念日・開所日 （六三四・雅・絆・碧）		
2月11日（火）	お楽しみ会（六三四・雅）		
2月24日（月）	振替休日・開所日 （六三四・雅・絆・碧）		
3月20日（木）	春分の日・開所日 （六三四・雅・絆・碧）		
3月24日（月）～3月28日（金）	お花見週間（六三四・雅）		

個別訓練

（毎週水・木曜日）

（毎週月・火・木・金曜日）

（毎週月～金曜日）

（毎週火・木曜日）

（毎週火曜日）

（寺田PT・理学療法士）

（鈴木PT・理学療法士）

（鳴海ST・言語聴覚士）

（林田ST・言語聴覚士）

（金澤OT・作業療法士）

編集後記

生活リハビリセンター 絆 矢崎 克幸

六三四たより第24No.4号をお読みいただきありがとうございます。

昨年（2024年）は各事業所にて多くの行事を行うことができました。また、福祉バザーやお仕事相談会などのイベントで様々な方と交流する機会を多く持つことができました。改めて人との繋がりや交流の大切さを深く感じる事ができました。今年も沢山の方やイベントに参加し交流を深め、社会福祉法人六三四を沢山の人のために知って頂けるよう自分も努力し貢献していこうと感じました。

このような記事を掲載してほしい、知りたい情報などご意見ご要望がございましたらどうぞお気軽にお申し付けください。

